

(5) じぶんで (1)と(4)にかいたことを見ながら、左のますに 文しようにをかきましよう。

たてがきでかこう。



てん()や
まる()も
つけてね。

(6) かけたら、じぶんで よみなおして みましよう。つぎのことが できて いますか。できて いたら、チェックらんに ○を かきましよう。

チェックらん



小さく かく



は、正しく かけて いますか。

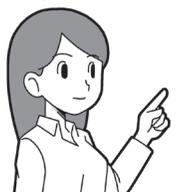
「わたしは」、「がっこうへ」、「ともだちを」などは、正しく かけて いますか。

ますか。

文の おわりには、 が ついて いますか。

人が はなした ことばには   が ついて いますか。

字の まちがいや、文しように おかしいところを きづいたら、なおましよう。



文しようを かく



(1) れい うんどうかい

えんそく

はっぴようかい

など

(2) れい うんどうかい

れい

玉いれとかけっこをしま

した。

(4) れい 玉いれでもだちといっ

しよにがんばったこと。

(5) れい

し	っ	ち		ま	玉	と	
か	た	と	玉	し	い	き	わ
っ	の	い	い	た	れ	の	た
た	で	っ	れ	。	と	う	し
で	、	し	で		か	ん	は
す	と	よ	は		け	ど	、
。	て	に	、		っ	う	一
	も	が	と		こ	か	年
	た	ん	も		を	い	生
	の	ば	だ		し	で	の

(2) (1)で かいた ことの 中から、

いちばん たのしかった ことを

一つだけ えらびましょう。

(5) (1)と(4)に かいた ことを 見な

がら、なにが どんな ふうにな

のしかったのが よく わかるよ

うに かきましよう。